

# 笛吹市 議会だより

令和6年1月24日発行

2024

Vol.77



会期日程・議会日誌 ② 委員会レポート ⑩

提出案件一覧表 ③ 行政視察研修報告 ⑭

質疑および一般質問 ④ 市民リレートーク/編集後記 ⑮

## 第4回定例会・会期日程

11月24日（金）

議会運営委員会、全員協議会

12月1日（金）

開会

● 本会議

・ 会議録署名議員の指名

・ 会期の決定

・ 市長行政報告

・ 提出議案の説明

・ 追加議案の説明

12月8日（金）

● 本会議

質疑および一般質問

12月11日（月）

● 本会議

質疑および一般質問（付託）

12月13日（水）～14日（木）

・ 各常任委員会（付託事件審査）

12月19日（火）

議会運営委員会、全員協議会

● 本会議

・ 委員会審査報告

・ 追加議案の説明（付託）

・ 付託事件審査

・ 質疑・討論・採決

■ 閉会

## 議会日誌 GIKAI diary

### 9月 September

4日 第3回定例会本会議（開会）、行政視察研修受入（甲斐市議会）

12日 第3回定例会本会議（代表質問）

13日 第3回定例会本会議（一般質問・付託）

議会広報編集委員会

15日 議会常任委員会

19日 議会常任委員会

20～22日 議会常任委員会（決算認定審査）

28日 議会運営委員会、議会全員協議会

第3回定例会本会議（最終日）

### 10月 October

6日 議会広報編集委員会

峡東地域広域水道企業団議会全員協議会、本会議

7日 第70回甲州市かつぬまぶどうまつり

12日 笛吹市制施行19周年記念式典、御坂区長会植栽樹第1回検討委員会

13日 行政視察研修受入（甲州市議会）

14日 第33回富士急文化経済講演会

15日 山梨市制施行18周年記念式典

17～18日 建設経済常任委員会行政視察研修

19日 山梨県市議会議長会第270回定期総会

21日 笛吹市文化祭第50回春日居町文化祭、北富士駐屯地63周年式典

24日 定例全員協議会、タブレット端末研究会

第76回山梨県体育祭り優勝報告会

26日 議会広報編集委員会視察研修（上野原市）

28日 笛吹市文化祭第68回境川町文化祭

29日 笛吹市文化祭第68回境川町文化祭体育大会、中華民国112年双十国慶節慶祝大会

30日 山梨県後期高齢者医療広域連合議会 全員協議会

山梨県後期高齢者医療広域連合議会 本会議

31日 甲府峡東地域ごみ処理施設事務組合議会 幹事会

甲府峡東地域ごみ処理施設事務組合議会 全員協議会

甲府峡東地域ごみ処理施設事務組合議会 本会議

### 11月 November

1日 甲州市制施行18周年記念式典

2日 令和5年度ふえふきフェア「富有柿」消費拡大宣伝会、笛吹市慰霊祭

3日 笛吹市文化祭、樋口公忠回顧展オープニングセレモニー

5日 第44回川中島合戦戦国絵巻

8～9日 総務常任委員会行政視察研修

12日 第18回笛吹市フルーツロード駅伝大会開会式

13日 行政視察研修受入（上野原市議会）

15日 質疑・質問通告書発送

16日 行政視察研修受入（沖縄県金武町議会）

峡東3市正副議長・事務局長意見交換会

17日 質疑・質問受付開始

22日 釈迦堂遺跡博物館組合議会 全員協議会

釈迦堂遺跡博物館組合議会 本会議

24日 議会運営委員会、議会全員協議会、議会改革委員会

27日 会派別意見交換会

29日 山梨法人会要望書提出、御坂生涯学習センター改修工事完了に伴う事前見学会

質疑・質問通告期限、通告確認会議（通告確認及び許可）

30日 令和6年笛吹市新春交歓会・受賞祝賀会第2回発起人会

# 令和5年第4回(12月)定例会提出案件一覧表

○賛成 ●反対  
(古屋始芳議長を除く)

種別	案件名	笛新会					清心会			笛政クラブ	誠和会	公明党	日本共産党	無党派	結果				
		海野利比古	保坂利定	神宮司正人	荻野謙一	神澤敏美	武川則幸	落合俊美	山田宏司	河野正博	岡由子	古屋始芳	小林始	中村正彦		渡辺清美	中川秀哉	渡辺正秀	河野智子
報告	・学校給食費に係る裁判上の和解における専決処分報告																		
条例	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市職員給与条例の一部改正</li> <li>・市税条例の一部改正</li> <li>・手数料条例の一部改正</li> <li>・国民健康保険税条例の一部改正</li> <li>・空家等対策の推進に関する条例の一部改正</li> <li>・道路法施行条例及び笛吹市公共物管理条例の一部改正</li> <li>・若者定住促進市単住宅条例及び笛吹市定住促進住宅条例の一部改正</li> <li>・社会教育施設条例の一部改正</li> <li>・火災予防条例の一部改正</li> <li>・市職員給与条例及び一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正</li> </ul>	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
令和5年度補正予算	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般会計補正予算（第7号）</li> <li>・国民健康保険特別会計補正予算（第3号）</li> <li>・介護保険特別会計補正予算（第3号）</li> <li>・後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）</li> <li>・境川観光交流センター特別会計補正予算（第2号）</li> <li>・水道事業会計補正予算（第3号）</li> <li>・公共下水道事業会計補正予算（第2号）</li> <li>・一般会計補正予算（第8号）</li> </ul>	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動産の取得（指定避難所防災備蓄倉庫設置）</li> <li>・動産の取得（小型動力ポンプ積載水槽車購入（石和分団第14部）（明許））</li> <li>[公の施設に係る指定管理者の指定]</li> <li>・笛吹市いさわふれあいセンター</li> <li>・笛吹市春日居福祉会館</li> <li>・笛吹市八代児童センター</li> <li>・笛吹市境川地域振興交流センター</li> <li>・笛吹市春日居産地形成促進施設</li> <li>・笛吹市芦川農産物直売所、笛吹市芦川活性化交流施設</li> <li>・笛吹市いちのみや桃の里ふれあい文化館、笛吹市いちのみや桃の里スポーツ公園、笛吹市一宮スポーツ広場</li> <li>・笛吹市八代総合会館、笛吹市若彦路ふれあいセンター、笛吹市働く婦人の家、笛吹市若彦路ふれあいスポーツ館、笛吹市八代中央スポーツ広場、笛吹市八代中央水泳プール、笛吹市八代南部スポーツ広場</li> <li>・笛吹市境川総合会館、笛吹市境川スポーツセンター</li> <li>・笛吹市御坂花鳥の里スポーツ広場、笛吹市御坂体育館、笛吹市御坂テニスコート、笛吹市御坂テニス&amp;キッズ広場</li> <li>・笛吹市春日居弓道場</li> <li>・笛吹市みさかふれあい交流センター</li> <li>・笛吹市芦川グリーンロッジ、笛吹市芦川やすらぎの里、笛吹市芦川スポーツ広場</li> <li>・山梨県國中消防指令業務等共同運用事務協議会の設置</li> </ul>	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○
人事	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会委員の任命</li> <li>・公平委員会委員の選任</li> </ul>	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○

12月  
定例議会

市民の声

# 質疑および一般質問

本会議では、10人の議員が質疑および一般質問をしました。

以下は質疑・質問と答弁を要約したものです。



一般質問

公明党



渡辺清美  
議員

## 問 重点支援地方交付金の活用は

渡辺清美議員

日本経済は本格的な経済再生に向けた歩みを始めようとしている。重点支援地方交付金を効果的に活用した経済回復対策の策定と実行が重要だ。

① 低所得世帯支援枠の取り組み状況は。

② 推奨事業メニューの追加、状況は。

③ 市の重点支援地方交付金の活用は。

## 答 子育て世帯の負担軽減

返田総合政策部長

① 年内に予算化し、速やかに給付できるよう対応。  
② ③ 重点支援地方交付金の推奨事業メニュー枠の内示額1億6、676万円、子育て世帯の負担軽減のため、現在実施している給食費無償化に充当。

## 問 「COOLLOプラン」不登校支援の推進は

渡辺議員

不登校児童生徒の速やかな支援を行うことが重要と考える。

① 「保護者の会」の設置等、検討は。  
② 「スペシャルサポートルーム」等の設置状況、今後の取り組みは。  
③ オンライン指導体制の現状、今後の取り組みは。  
④ 中学校における不登校生徒の高校進学支援、状況と取り組みは。

## 答 さまざまなニーズに対応できるよう取り組む

太田教育部長

① ふえふき教育相談室での相談体制、教育支援センター「ステラ」での保護者会や保護者との面談を継続、各学校に不登校児童生徒および保護者への適切な支援や働きかけを指導。  
② 校内の別室等の活用やタブレットを使用したオンライン授業などで学べる体制を整えている。今後さまざまなニーズに対応できるよう取り組む。

③ オンライン指導も含め、個々に合った学習支援を行っている。今後も学びの充実が図られるよう検討。  
④ 個々の状況に応じた学習結果を成績に反映。引き続き国・県の方策を注視しながら高校進学支援に努める。



## 清心会



河野正博  
議員

### 問 笛吹市立図書館業務全般

#### 河野正博議員

- ① 読書離れの見解は。
- ② 読書離れに対する取り組みは。
- ③ 小中学校等との連携、実績と課題は。
- ④ 学力向上へ図書館の役割と施策は。
- ⑤ 市内各図書館の特色ある取り組みは。
- ⑥ 継続利用者への新たなサービスは。

### 答 今後も図書に親しめる環境づくりを行う

#### 太田教育部長

- ① インターネットやスマホの普及に加え、コロナ禍での臨時休館や開館時間の短縮が原因。
- ② 対象者ごとイベントを開催。今後も図書に親しむ環境づくりに努める。
- ③ 団体貸出の実施や社会科見学等の受け入れを行っている。課題は団体貸出やおはなし会の要望が、他の図書館業務と重なり、全要望に応えられないこと。
- ④ 必要な資料を提供できる体制の整備が重要。図書館システムの連携に

より、児童生徒の学習支援につながっている。

- ⑤ 収集資料に特色を持たせるとともに、展示コーナーを設置する等工夫。
- ⑥ 図書館に足を運びたくなるようなイベントやサービスを研究。

### 問 質の高い幼児教育は

#### 河野議員

- ① 幼児教育の必要性は。
- ② 市の幼児教育の取り組みは。
- ③ 幼児教育センターとの連携は。
- ④ 幼児教育アドバイザー訪問事業の活用は。
- ⑤ 幼保小連携の現状、課題は。

### 答 幼児教育の底上げを図る

#### 中村子供すこやか部長

- ① 幼児期は人格形成等の基礎を培う重要な時期。個々の発達や特性に応じた、質の高い幼児教育が求められる。
- ② 笛吹市保育ビジョンの基本方針に沿って幼児教育に取り組んでいる。
- ③ センターが開催する研修会等に参加するとともに、アドバイザーを招き園内研修等を実施。
- ⑤ 入学前後で子どもの状況を情報交換する等している。各小学校には複数の保育所等から入学するため、全新生の把握は困難で保育所等との連携が課題。

## 笛新会



神澤敏美  
議員

### 問 高齢者の社会活動参加は

#### 神澤敏美議員

高齢者（65歳～74歳くらいまでの人たち）の社会活動参加が著しく減少している。認知症基本法等の承認制度が進んでいるが、その前にシニア集団がフレイル進行ストップ、そして認知症にならないことが最重要で、高齢者が積極的に地域のシニアクラブに加入し、地域活動、健康促進、仲間づくりが生きがいとなるよう当局でもシニアクラブ入会を促進し、スムーズな入会登録制度の推進を強力に進めていただきたい。

- ① 65歳から74歳までの人口、75歳以上の人口は。
- ② 行政区別シニアクラブ登録人数は。
- ③ シニアクラブと、スポーツ協会・文化協会の連携は。
- ④ シニアクラブへの登録ポイント制度策定は。

### 答 健康づくりや生きがいづくりにつながる

**西海保健福祉部長** ① 65歳から74歳までの人口は9、132人、75歳以上の人口は11、543人。

② クラブ数68、会員数3、051人。内訳は、石和地区22クラブ、893人。御坂地区7クラブ、440人。一宮地区12クラブ、429人。八代地区5クラブ、414人。境川地区3クラブ、140人。春日居地区17クラブ、625人。芦川地区2クラブ、110人。

③ スポーツの分野では、グラウンドゴルフやゲートボールなどの大会を開催、シニアクラブが行う軽スポーツ講習会等にスポーツ協会の会員が講師として参加。文化の分野では、文化協会が行う文化祭に打ち合わせ段階からシニアクラブ文化部が参加会員が作品を出展。互いに連携して取り組んでいる。

④ 現在、国保加入者を対象に健康ポイントラリーを実施。健診や健康教育などへの参加でポイントを付与し、たまると記念品をプレゼント。今後、シニアクラブへの登録がポイント対象となるよう検討。



笛政クラブ



岡 由子  
議員

**問** 若年がん患者の在宅療養支援は

**岡由子議員** 小児や若年（AYA）世代ががん患者のデータを集計し、20

〜39歳の若年がんの約8割は女性であったとの調査結果が公表された。

- ① AYA世代ががん患者支援、見解は。
- ② AYA世代のがん患者から相談は。
- ③ AYA世代へのがん予防の活動は。

**答** 状況に合った相談・支援が必要

**西海保健福祉部長** ①一人ひとりの

状況に合わせた相談や支援が必要。サービスの紹介や調整などを支援。

- ② 3月にご家族から在宅療養支援の相談、4月に医療機関から介護用ベッドレンタル費用助成の問い合わせ。
- ③ 小中学校の保健教育の授業でがん教育、21歳



以上の女性に子宮がん検診、子の検診等を通じ保護者へ健康教育や子宮がん検診の受診勧奨実施。

**問** 森林環境譲与税の活用は

**岡議員** ①森林環境譲与税の執行状況は。

- ② 令和5年度の保全・管理は。
- ③ 令和6年度の保全・管理計画は。
- ④ 県や近隣市町村と連携した取り組みは。

**答** 森林整備などに活用

**河野産業観光部長** ①令和元年度から4年度までに総額4、692万9

千円が譲与。間伐の実施や森林経営管理制度全体計画の作成などを行っている。

②境川町の森林整備のための集積計画を策定、芦川町の人工林所有者に森林整備への意向調査を実施。森林組合などに補助金を交付し支援。

③本年度、集積計画を策定した境川町の間伐などを予定。意向調査を実施した芦川町の集積計画を策定し、新たに御坂町の人工林所有者へ意向調査を計画。

④近隣市町と連携した取り組みはないが、県とは本事業の推進に助言をいただくなど、連携を図っている。

笛新会



武川則幸  
議員

**問** 笛吹市博物館（春日居郷土館）と青楓美術館の統合は

**武川則幸議員** ①青楓美術館の現在

地付近へ建て替えるべき、統合推進の市の取り組みは。

- ② 移転に対して、ご遺族の了承は。
- ③ 博物館と美術館、設置目的が違うが、統合時の取り扱いは。
- ④ 統合の場合、増築工事等の検討は。
- ⑤ 美術品の自然災害への対策は。
- ⑥ 「小川正子記念館」の位置付けは。
- ⑦ 観覧料および使用料、休館日等の取り扱いは。

**答** 文化施設全体の在り方について検討

**返田総合政策部長** ①〜⑦青楓美術

館は昭和49年に小池唯則氏が設立、59年に一宮町に寄贈。設立から49年が経過し、老朽化・バリアフリー化などの課題があり、現状のままでは収蔵作品をより大勢の方に楽しんでもいただけないため、市では小池唯則氏の思いも踏まえ、約700点ある津田青楓作品の収蔵が可能で、一度

に大人数の入館が可能な春日居郷土館への集約を目指すこととした。

集約化に向け、小池唯則氏のご遺族も委員を務める美術館運営協議会や博物館運営協議会からは、一宮地区から絵画作品発表の場がなくなる

ことへの懸念や、浸水想定地域にある春日居郷土館で作品を保管することの不安などの意見が出されている。

個別施設計画において、文化施設の展示については、各施設に特色を持たせ差別化を図ることを基本方針としている。現在、特定の施設の議論となっているが、本来は政策的な見地を含め、市内文化施設の在り方について総合的に議論する必要がある。

このような現状を踏まえ、本市の文化施設全体の在り方について検討委員会などを設置し検討していきたい。

小川正子記念館は、春日居町の名誉町民第1号

であり、ハンセン病患者救済活動に生涯を捧げた医師の小川正子さんの功績を称え、春日居郷土館敷地内に併設されている。



青楓美術館

## 清心会



落合俊美  
議員

### 問 AIデマンド交通は

落合俊美議員 ① AIデマンド交通

とは、市営バスとの違いは。

② 導入のメリットは。

③ 市内公共交通とAIデマンド交通の費用比較は。

④ 説明会に参加できない高齢者などへの説明は。

**答** AIが最適なルートを考えながら停留所間を乗り合って運行する新しい交通システム

返田総合政策部長 ①② AIが最適な

ルートを考え、運行する交通シス

テム。市営バス等と違い、時刻表や

運行ルートが決められていないため、

利用者は停留所間を自由に移動する

ことができる。環境にやさしく、利

用ニーズに応じた効率的な運行が可

能、地域間の移動がしやすくなる。

③ 現在の市負担額は約4、300万

円。AIデマンド交通を市内全域に

整備した場合の市負担額は約5、

400万円。

④ パンフレットの全戸配布、民生委

員などへ協力を依頼。

### 問 市民の健康管理関係は

落合議員 ① インフルエンザ対策は。

② 市実施の健診事業。

ア、健診結果に基づいた保健指導は。

イ、精密検査が必要な場合の市と医

療機関の連携は。

③ 後期高齢者の健診事業。

ア、後期高齢者の健康課題と対策は。

イ、後期高齢者人間ドックの費用助

成の検討は。

**答** 後期高齢者人間ドックの助成を検討

西海保健福祉部長 ① 感染症予防策や

予防接種等を広報紙などで周知。

② ア、個別に精密検査の受診勧奨を

行うとともに、生活習慣改善のため

の食事指導と保健指導を実施。

イ、医療機関宛の精密検査依頼状を

渡して受診勧奨。検査結果の共有等

行っている。

③ ア、課題は健診結果が改善しない

高齢者が多いこと。管理栄養派遣指

導の実施や保健事業と介護予防事業

の一体化事業に取り組む。

イ、助成を望む声が多く寄せられて

いるため、助成を行うことについて

検討していく。

## 笛新会



神宮司正人  
議員

### 問 芝生グラウンド早期実現は

神宮司正人議員 ① 説明会の様子は。

② グラウンドゴルフは可能か。

③ 地権者説明会での要望、意見は。

④ 地権者説明会が遅かった理由は。

⑤ 地権者の理解が重要、見通しは。

⑥ 2027年度供用開始予定に変更

は。

⑦ 他用地への変更の可能性、判断は。

**答** 地権者の同意が必要不可欠

返田総合政策部長 ① 合計298人

の市民が参加し、早期整備、費用や

財源、環境への影響などの質問、整

備に係る財政負担を減らしてほしい

などの意見をいただいた。

② グラウンドゴルフでの利用も想定。

③ 質問では土地の補償や代替地の契

約方法など、意見では説明会の開催

が遅い、整備反対、災害時の拠点と

しての活用検討などが出された。

④ 農作業が一段落する10月以降が望

ましいとの意見があったため。

⑤ 個別に交渉している。

⑥⑦ 地権者のご同意をいただけない場合は、計画の見直し等も検討。

**問** ふるさと納税県産ブランド返礼品は

神宮司議員 ① 市の返礼品のクレーム状況、対応は。

② シヤインマスカット等の発注先、

検品等の対応は。

③ 県開発のサンシヤインレッドとの

コラボは。

**答** 魅力ある返礼品の充実を図る

返田総合政策部長 ① 15万4、

516件中569件、0・37%。状

況を写真で確認し、返礼品として適

切でない場合は、お詫びの連絡と代

品を送っている。

② 国の地場産品基準に適合した果実

を安定的に提供可能か審査し、返礼

品登録事業者として認定。JAとも

協力しながら検品体制の整備を進め

る。

③ 現在の取り扱い事業者は1社で、

来年度先行予約分の寄附を受付中。

シヤインマスカットとの詰め合わせ

を企画、充実を図る。

誠和会



中村正彦 議員

問 市制施行20周年記念事業は

中村正彦議員 笛吹市は、平成16年10月12日に6町村が合併して誕生、平成18年8月に芦川町が編入し、現在の笛吹市となった。来年、市制施行20周年を迎える。市のさらなる飛躍・発展につなげるため、記念事業の実施が必要では。

答 記念事業実施を検討

返田総合政策部長 20周年の節目を市民の皆さまと祝うとともに、市のさらなる飛躍・発展につなげるため、記念事業の実施は必要と考える。各種観光イベントのグレードアップ、記念給食の提供、記念冊子の作成、市内外へのPR事業など20周年にふさわしい事業の実施を検討。

問 スクールバス運行状況見直しは

中村議員 ①スクールバス利用校、路線数、利用生徒数は。

- ② 欠席時などの対応、バス内の安全対策は。
- ③ 大雨や異常気象発令時の対応は。
- ④ 小中学校の乗車基準は。
- ⑤ 区域の再編は。

答 運行の基本的な考え方を検討

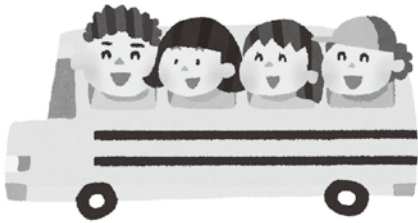
太田教育部長 ①御坂西小・御坂東小・御坂中・八代小・境川小・浅川中の6校。御坂3路線・八代2路線・境川2路線・芦川1路線の合計8路線で、約250人が利用。

② 遅刻は各家庭で送迎。バス内は座席に座ることを基本とし、全スクールバスに置き去り防止装置を設置。

③ 災害時など緊急対応が必要な場合は、ルートや時間を変更して運行。

④ 「笛吹市通学バス運営に関する細則」で定めた運行路線や区間、時間設定の考え方などに基づき運行。

⑤ スクールバス運行に関する要望もいただいております。区域の見直しを含め、基本的な考え方を検討している。



公明党



中川秀哉 議員

問 がん治療患者支援のアプリランスケア、市の取り組みは

中川秀哉議員 ①外見の変化で社会参加へ不安を持つ市内がん患者数は。②県説明への評価と課題は。③市も助成事業を導入すべきでは。④ヘアドネーションの市民への周知見守り体制は。

答 相談しやすい体制の充実が課題

西海保健福祉部長 ①ウィッグの申請見込み数が25件、乳がんの補整下着と人工乳房の申請見込み数が6件。②患者の心理的・金銭的負担の軽減は生きたる支援につながる。事業の周知と家族が相談しやすい体制の充実が課題。③本定例会に補正予算を計上。④ヘアドネーションマークの缶バッジ活用等の事例を参考に周知方法を検討。

問 空き家対策・空き家バンク移住定住事業の包括連携は

中川議員 ①市内空き家数の推移、老朽度・危険度のランク別比率は。②空家等解体費補助金交付事業の実績、課題は。③空き家バンク登録戸数、問い合わせ件数は。④事業の取り組み、今後の課題は。⑤空き家バンク情報を県と一元化、市のPR強化につなげては。⑥既存事業の連携、包括事業への取り組みは。

雨宮建設部長 ①空家数は平成28年度306件、令和5年9月時点377件。内訳はAランク101件、B211件、C56件、緊急度の高いDは9件で2・4%。②令和3年度1件、4年度4件、5年度2件。事業の周知が課題。③登録戸数7戸、問い合わせ59件。④空き家の適切な管理の促進や啓発、空き家の所有者と利用者のマッチング等取り組んでいる。所有者探索や相続人未確定物件の増加に苦慮、登録物件確保も進まない状況。⑤県の動向に即時対応できるような、積極的に情報交換を行っていく。⑥所管課をまちづくり整備課に一元化、包括的な取り組みを検討する。



## 日本共産党



渡辺正秀  
議員

### 問 多目的芝生グラウンド 整備「基本計画」は

渡辺正秀議員 ①農地、農業の保

全・発展への考えは。

②農地転用の検討内容とその記録は。

③地権者などの同意、対応は。

④既存施設活用に方針転換は。

⑤農業委員会長の所見は。

### 答 地権者の理解得るよう 個別交渉

返田総合政策部長 ①今後も「桃・ぶどう日本一の郷」を維持発展させるため、基盤整備や農業塾を活用した担い手の発掘などの取り組みを進める。

②スポーツ活動を通じた健康増進、子供の体力向上等を整備目的にしており、事業実施により公共の利益が得られる。

③地権者の理解がいただけるよう、個別に交渉している。

④交渉を重ねても、同意をいただけない場合は、計画の見直し等についても検討。

増田農業委員長 ⑤当該地の転用

は、許可権者である山梨県と協議し、適切に対応をしていきたい。

### 問 笛吹市の介護施策は

渡辺議員 ①介護保険財政は。

②ヤングケアラーの調査、認識は。

③ヤングケアラー世帯へ介護支援体制は。

④介護サービスを受けられない方の調査、把握は。

### 答 先進自治体参考に 支援を研究

西海保健福祉部長 ①基金残高は令

和4年度末で4億3、979万円。

②相談は、令和4年度12件、5年度の新規相談件数は4件で合計16件。民生・児童委員とも連携に努める。

③支援体制強化を進め、先進自治体を参考に必要な支援を研究する。

④在宅介護実態調査を行い、介護サービス利用状況や理由等把握している。



## 人事

### 教育委員会委員の任命【同意】

三井久美子（御坂町大野寺）

任期 令和6年1月1日から4年間

### 公平委員会委員の選任【同意】

雨宮 寿男（御坂町夏目原）

任期 令和5年12月21日から4年間

## 陳情審査

### 令和5年第4回定例会提出

### 令和5年陳情第1号

「年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情」については、継続審査となりました。

## 行政視察研修受け入れ

甲州市議会 厚生経済常任委員会（10月13日）

研修項目…子育て支援政策について

上野原市議会 文教厚生常任委員会（11月13日）

研修項目…デマンドタクシーの運営について

沖縄県金武町議会 教育民生委員会（11月16日）

研修項目…アクティブシニア応援事業について

…高齢者ごみ出し支援事業について



# 総務常任委員会

委員長 荻野 謙一 副委員長 河野 正博

委員 河野 智子 保坂 利定  
渡辺 清美 古屋 始芳

12月13日、14日、19日の3日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算、動産の取得、指定管理者の指定期間変更、国中消防指定業務等共同運用事務協議会の設置を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

## 〈総務部所管〉

**Q** 職員給与条例の一部改正で、他市の状況等も確認したのか。今後、消防指令センターの広域化に伴い職員を派遣するが、他市の状況も見据えての改正か。  
**A** 甲府市および本市と同規模消防本部の消防職員の階級、職位を参考にしている。また、令和8年度から

の国中消防指令業務等共同運用に伴う職員派遣の際に階級等、同等な職員を派遣できるように考えて改正している。

## 〈総合政策部所管〉

**Q** 移住支援金交付事業について、何人の人口増につながったのか。  
**A** 9月末現在で、6世帯11人の増加につながった。



委員会審査

**Q** 就業要件は何か。  
**A** 今回の全世帯が、テレワークによる就業で移住支援金の対象となった。

## 〈市民環境部所管〉

**Q** 戸籍事務、氏名の振り仮名法制化対応、戸籍システム改修費について、今後のスケジュールは。  
**A** 国からはまだ、今後の方法が定められていない。今後、少なくとも1年間くらいでシステム改修を行い、振り仮名については本人に確認する必要があるため、その通知等の準備を行い、その後、期間を設けて戸籍へ記載を行うため、時間・経費・労力を必要とする。おおよその用途は再来年と

なっている。

## 〈消防本部所管〉

**Q** 消防指令センターの広域化に伴い派遣する職員は。  
**A** 令和8年度からは、通信指令員として4名を派遣する予定。現在、各本部から1名、甲府は2名派遣し、7名体制で準備委員会を設置している。この準備委員会が、令和6年4月から事務協議会へ移行する。



書かない窓口受付席



消防指令センター

# 教育厚生常任委員会

委員長 中村 正彦 副委員長 山田 宏司

委員 岡 由子 神宮司正人  
中川 秀哉 渡辺 正秀

12月13日、14日、19日の3日間、委員会を開催。付託された条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算、特別会計補正予算、指定管理者の指定、指定管理者の指定期間の変更を審査し、賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。

## 〈保健福祉部所管〉

**Q** 保健総務事務、がん患者アピアランスケア支援事業補助金について、県内自治体の取り組み状況はどうなっているか。

**A** 9月にあった県の説明会の際に、県内全ての市町村に実施体制を整えるよう要請があったが、県の中間報告によると、ほとんどの市町村が1月から申請受付を始める体制である。

**Q** がん患者がアピアランスケアについて言い出しにくい、話しづらいといった状況もあるので、医療機関に対して相談窓口を作る必要があり、情報の連携をすみやかにしてほしいと思うが、何か対応策はあるか。

**A** 市民には、ホームページと広報ふえふき2月で周知を行うほか、笛吹市医師会と協力して、市内すべての医療機関にチラシなどを配布し、医療機関からも周知を行ってもらうことを考えている。

## 〈市民環境部所管〉

**Q** クリーンセンター事業費・クリーンセンターキュービクル更新工事設計業務委託について、キュービク

ル自体の更新をするのか。

**A** キュービクルは、受電・変電・変圧の装置が入っている箱で、その中に入っている5つの装置全てが、経年劣化により耐用年数を過ぎていたため、すべてを一度に交換する必要がある。令和6年度に交換するため、工事を進めることを想定し、工事内容にどれくらいの費用がかかるか把握するため、今回の設計業務を委託する。

**Q** 交換する装置は、設置後どれくらい経過しているのか。

**A** 耐用年数25年に対し、35年が経過している。

## 〈子供すこやか部所管〉

**Q** 保育環境等改善事業の、保育所等における使用済紙おむつ保管用ゴミ箱購入補助について、各保育所に使用済紙おむつ保管用ゴミ箱の金額や個数が異なるのはなぜか。

**A** 保育所ごとに、施設にあった希望するゴミ箱を申請してもらった。統一したものではなく、それぞれの保育所の人数や必要性を考慮して申請してもらったので、大きさや個数はまちまちで

ある。保育所によって、乳幼児数も異なるため、使用済みオムツ保管用ゴミ箱を置く場所も、屋内のトイレ内に置く場合や、屋外にまとめて置く場合もある。室外用の大きなものであれば、コンポストがしっかりしていたり、安全面を考慮してカギがついていたり、室内に置くものであれば、密閉性が高くなっている等の点で、金額や個数が異なっている。

**Q** 購入補助の基準はあるのか。

**A** 施設人数に応じてなどはないが、一施設につき、補助金上限額を102万

9、000円に定めている。

## 〈教育委員会所管〉

【意見】境川スポーツセンター指定管理事業の令和4年度の指定管理委託料補填について、協定書にある社会状況の変化による補填であり、単に赤字の補填ではない旨、しっかりと原則は確認してもらいたい。補填については、今後もよく検討する中で、協定・契約に留意してもらいたい。また、管理者の人員費分の補填割合についても、市の責任・指定管理事業者の責任、それぞれしっかりと協議の中で行ってもらいたい。



委員会審査

# 建設経済常任委員会

委員長 武川 則幸 副委員長 神澤 敏美

委員 落合 俊美 野澤今朝幸  
海野利比古 小林 始

12月13日、14日の2日間委員会を開催、付託された条例の一部改正、令和5年度一般会計補正予算、水道事業会計補正予算、公共下水道事業会計補正予算、指定管理者の指定を審査し、いずれも賛成全員で原案の通り可決すべきものと決した。おもな質疑答弁は次のとおり。



春まつりのポスターコンペティション

〈建設部所管〉

**Q** みさか桃源郷公園遊具広場トイレ建築工事設計業務委託について、詳細説明を求めます。

**A** みさか桃源郷公園は、令和6年度に遊具の更新を行う予定だが、現在、遊具近くにトイレがないことから、当該事業に併せて親子で利用できる多目的トイレを想定し、新設するための設計費用となっている。

**Q** 天神原急傾斜地崩壊対策事業負担金について、場所はそのあたりで、どのような工事になるのか。

**A** 芦川ふれあいプラザから甲府方面に向かって県道の右側の斜面、概ね120メートルの範囲に、法尻付近から高さ13メートルの土砂崩落防止柵を立ち上げる工法で対策する。

**Q** 消防費、水防費、水防事業費、修繕料に関し詳しい説明を求めます。

**A** 気象情報システムの雨量計3台が落雷により故障したため、雨量変換器の修理を行うものである。

## 議会を傍聴してみませんか！

議会運営内容が確定後、市ホームページ上で会期日程・質問内容（表題）を公開しています。

### 令和6年第1回（2月）定例会本会議の日程（予定）

- 2月20日（火） 午後1時30分～ 市長施政方針・議案説明
- 28日（水） 午前10時～ 議案に対する質疑および代表質問
- 29日（木） 午前10時～ 議案に対する質疑および一般質問・付託
- 3月 4日（月） 午前10時～ 議案に対する質疑および一般質問（予備日）
- 11日（月） 午後1時30分～ 各委員会の審査報告・討論・採決
- 21日（木） 午後1時30分～ 各委員会の審査報告・討論・採決

※日程などに変更がある場合もあります。

※常任委員会も傍聴可能です。詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

※NNS・甲府CATV（10チャンネル）で、市議会の録画中継をご覧いただけます。

### お知らせ

- ・市議会議事堂（八代庁舎）1階ロビーのモニターで、議会中継をご覧いただけます。
- ・市ホームページにて、過去の代表質問・一般質問の動画をご覧いただけます。

# !!おしえて! 議会の疑問!!

## ◎政務活動費ってなあに？

地方自治法では、議員が行うさまざまな調査研究活動に対して会派または議員に対して「政務活動費」を交付することができると定められています。

本市でも、笛吹市議会政務活動費の交付に関する条例及び施行規則に基づき会派(会派に所属していない場合は議員)に対して、1人あたり月額1万円を会派所属議員数に応じて交付しています。

## ◎何に使っているの？

政務活動費は会派および議員が行う調査研究、研修、広報、広聴、住民相談、要請、陳情、各種会議への参加等市政の課題および市民の意思を把握し、市政に反映させる活動や住民福祉の増進を図るために必要な活動に必要な経費に使うことができます。

※政党活動、選挙活動、海外視察旅費、私人としての活動などに使うことはできません。年度終了後に残額がある場合は、残額すべてを返還します。

・なお、笛吹市議会では収支報告として、すべての領収書を添付することとなっています。

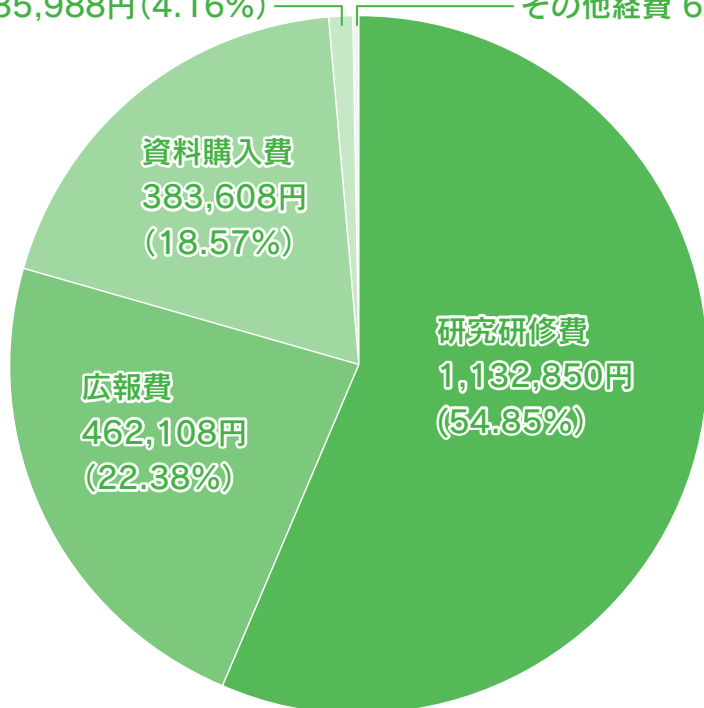
## 政務活動費の支出状況を報告します。

令和4年度における支出した金額の内訳は次のとおりです。

### 調査旅費

85,988円(4.16%)

その他経費 660円(0.03%)



研究研修費	1,132,850円	(54.85%)
広報費	462,108円	(22.38%)
資料購入費	383,608円	(18.57%)
調査旅費	85,988円	(4.16%)
その他経費	660円	(0.03%)
合計	2,065,214円	(100.00%)

政務活動費公開ページ



# 研修報告

## 総務常任委員会

令和5年11月8日、9日の日程で行政視察研修を行いました。

1日目は静岡県小山町にて、笛吹市でも実施に向けて進めている、【AIデマンド交通】について研修を行いました。

その後、静岡県静岡市の清水ナショナルトレーニングセンターにて、【施設および芝生グラウンド】についての視察研修を行いました。

2日目は、静岡県藤枝市にて、本市でも、令和6年1月から導入予定の、【書かない窓口(窓口DX化)】について研修を行いました。

その後、藤枝総合運動公園にて、【人工芝生グラウンド】の視察を行いました。

本市において、予定・検討されている事業についての、先進自治体・施設での研修・視察であり、今後の議会活動に活かせる大変有意義なものとなりました。

- ◆小山町「AIデマンド交通」
- ◆静岡市清水ナショナルトレーニングセンター
- ◆藤枝市「書かない窓口(窓口DX化)」
- ◆藤枝市「人工芝生グラウンド」



AIデマンド交通視察



清水ナショナルトレーニングセンター

## 建設経済常任委員会

静岡県伊豆市にて、世界農業遺産認定の「わさびの拠点施設の整備」について、また、観光の先進地である静岡県伊東市にて、「観光トイレの設置」について令和5年10月17日(火)、18日(水)の2日間、研修および視察を行いました。

静岡県は明治25年ころ「畳石式」の栽培方法が確立した、わさび栽培の発祥地であり、水わさびの根茎(生のすりおろし部分)の生産量、産出額ともに全国一位のわさび産地です。

周遊等の観光展開を推進するため、生産と観光の調和を図る、「鑑賞エリア」や「体験エリア」の設定を実施しています。

笛吹市では、博物館機能、観光交流機能、食体験機能などを軸として、コアな桃・ブドウを中心とした果樹のファンを増やすことを目的に情報発信、地域交流を行う必要があると感じました。

伊東市は、2022(令和4)年度の来游客数は551万人で、昭和54年に観光トイレ2カ所設置し、観光スポットを中心に38カ所を整備しました。

- ◆伊豆市「わさびの郷構想」
- ◆伊東市「ITOのい〜トイレ事業」

新型コロナウイルス感染症の収束後、国内外の観光需要は急速に回復し、観光地がにぎわいを取り戻しています。車の渋滞、食事処の長蛇の列、あふれかえったゴミの山、景観の損傷など、観光公害(オーバーツーリズム)により、旅行者の満足度を低下させることが問題となっています。

笛吹市では、観光地として明るくきれいな「観光トイレ」を適切に配置し、観光客に気持ちよく使ってもらい、また来たいと思っていただく施策を実行すべきと感じました。



なぎさ公園のトイレ

# 行政視察

## 議会広報編集委員会

議会広報編集委員会では、上野原市議会の議会広報紙編集の取り組みについて、行政視察研修をさせていただきました。

視察先では、学びながらより良い広報紙の作成に取り組まれていました。

紙面を読みやすくするための余白の使い方や、記事と関連がある写真の掲載、市民の関心がある項目を特集するなど、できることから少しずつ改革されたようです。次の議会日程は、カレンダー式にする工夫もみられました。

また、表紙とリンクした特集記事はシリーズ化しており、身近な市民に登場してもらうことで、読者拡大に繋がったとのこと。

今回の学びから、私たちも、市民の皆さまにとって笛吹市議会がより身近な存在になるよう、広報に努めてまいります。

### ◆上野原市議会「議会広報紙編集の取り組み」



議会広報紙編集について視察

## リニア対策特別委員会

令和5年12月12日にリニア対策特別委員会を開催し、県内で着工している橋梁工事の視察研修を行いました。

JR東海中央新幹線山梨東工事事務所長より、リニア工事の県内および笛吹市内の概略説明を受け、旧甲府市中道北小学校南側の笛吹川・濁川の橋脚工事現場では、河川内の工事は渇水期の11月から5月の間に行うこと、また、地盤が軟弱のため橋脚が安定する岩盤まで55m掘削したこと、1カ所あたり膨大な費用がかかる説明を受けました。

また、釜無川の現場では橋台工事の視察を行いました。すでに橋脚は完成しており、橋台はスライド式により少しずつ次の橋脚を目指し工事を進めていました。笛吹市内では、リニアの路線にあたる「ガイドウェイ」

### ◆「橋梁工事の視察」

の製作と第一中央自動車道架道橋の工事に着手しているとの説明を受けました。



笛吹川の橋梁工事現場



橋梁工事現場視察



## 感謝の気持ちを胸に



石和町  
山本 希愛さん  
(石和中学校)

私は、石和中学校の来年度の生徒会副会長に任命され、執行部の一員を務めさせていただくことになりました。私が立候補した一番大きな理由は、

たくさんの方が私を執行部に推薦してくださいました。その期待に応えたいと思いました。選挙活動中においても、私を応援してくださった方々に感謝の気持ちでいっぱいです。その感謝を胸に、生徒会活動を全力で頑張ります。

地域との関わりを増やし、石和中学校に関わるたくさんの方が「最高」と思えるような学校を目指していきます。

## 農福連携はじめての一步



一宮町  
岩間 崇さん  
(農家)

私は東京出身で農業がやりたくて山梨に来ましたが、縁あって2002年に結婚し一宮町の妻の実家で果樹農家をしています。

私は以前から「農福連携」への取り組みに関心があり3年前より参加しています。当初は不安な面も多くありま

したが、県や市からのサポートもあり、事前に作業の動画を撮り、気付いた点には職員と情報共有するなか、まずは桃の摘み取りから始まり、今では摘果や袋掛けもお願いしています。

利用者さんも「室内での作業だけではなく、屋外で身体を動かしてラジオを聴きながらの作業も楽しい」との事でした。真面目にそして丁寧に作業をしてくれるのでとても助かります。

これからも笛吹市の基幹産業である農業で、少しでも地域貢献ができればうれしいです。

## 表紙説明

### 市内の年始行事

1月7日に行われた笛吹市消防団出初式と、御坂分団第3部および御坂町井之上区による、ちようちん落としの様子

## 編集後記

戦争。そんな物騒な日々が続く。国連は戦争などの惨事を未然に防ぐことが、その重要な任務の一つであったのではないか。

ウクライナとロシアの戦争、イスラエルとハマスの戦争とも、常任理事国の戦争を遂行する意志「拒否権」によって、今も潰された。第2次世界大戦の戦勝国・五カ国が拒否権を持ち得る制度、それ自体がもうあまりにも古色蒼然としている。時代遅れであろう。

いまこそ、この苦しい時代だからこそ、国連加盟国193カ国で「拒否権」を論題にあげ、議論しなければならぬ。どんな小さな貧しい国であっても、1票をもって議論に参加する。これが八方塞がりのように見える拒否権の現状を打破していく唯一の手立てであろう。

しかし、覇権をうしろだてに「国際政治を翻弄してきたような常任理事国は言わない」とは、わが国は「これは息の永くなることを覚悟の争点であり、ここにこれからの国連の命題がかかっているのではないか。」

議会広報編集委員会  
委員 野澤今朝幸



笛吹市議会だより Vol.77

〒406-8555 山梨県笛吹市八代町南917番地  
TEL.055-265-2112 (直通) FAX.055-265-1101  
URL: <https://www.city.fuefuki.yamanashi.jp/>



笛吹市動画  
配信サイトは  
コチラ

発行者: 笛吹市議会議長 古屋 始芳  
編集: 笛吹市議会広報編集委員会  
委員長: 岡 由子 副委員長: 河野 智子  
委員: 河野 正博 中川 秀哉 落合 俊美 野澤今朝幸